



＜父母会4年生リレーコラム＞FB#43伊勢隆太の母

もうすぐ4年生の最後のシーズンが終わりを迎えようとしている。部員は勿論ご父兄の皆さんも其々込み上げる熱い思いを感じておられると想像している。

我が家の場合、アメフト未経験の息子が引退まで辞めずに耐え抜いた事が何より嬉しく感じている。ましてや試合に出て勝利に貢献できる日が来るとは入部当時は想像もできなかった。

私と主人は3年前から仕事の都合でスイスに住んでいるが、たまに会う息子は月日を追うごとに見た目の変貌を遂げていた。お洒落だった息子はいつしか新人板前さんの様な角刈りヘアと虫取りに行く様な服にビーチサンダルを合わせてキャンパスを歩くようになっていた。後ろ姿はまるで裸の大将(笑)しかし顔つきは、軟弱な男の子から精悍な男の顔に変わり、これは厳しい環境で過ごした人だけが手に入れる事ができる賜物だと感心した。

今年はコロナ騒動で大変な1年になったが、海外ではアジア人差別が横行していて、私もスーパーで消毒スプレーを何度もかけられた。それでも住めば都と思うしかなく、美しい自然を眺めては気持ちだけは前向きに明るく過ごすようになっている。すぐ近くにハイジのモデルになった村があり、おじいさんの小屋も建っていて感動する。父母もこの地で楽しみを見つけ遅しく生きている、息子よ頑張れとエールを送る毎日だ。そして何より普段から部のサポートをして下さる父母会の皆様への感謝の気持ちは片時も忘れた事はない。有り難いの言葉に尽きる。試合は残すところ1つになった。涙をこらえスイスから全力で応援したいと思う！！



FB#43 伊勢隆太 (国際基督教)